11-④ 恐怖からの自由を達成する

<恐怖からの自由を達成する>(P269~)

-恐れている間にも前へ進め

舞台の催眠術師が一人の被術者に、自分が狼に追いまわされていると思いとませたとしよう。技術者は恐怖にかられて逃げ回わる。この人を助けるのに、あなたはもっと速く走れとか、棍棒で狼に打ってかかれとアドバイス

われわれも正に目を覚まさなければならない。物事に対して、それをあるがままに見るように、目を覚まさなくてはならない。

怖れは完全に追放されなくてはならない。純化された魂はなにものも恐れない。（プロティノス）

怖れないように努めるな。それは不可能なのだ。むしろ、怖れている間にも、進め。恐れを消す秘訣はそれだけだ。

スーパーマインドはわれわれにいささかの自己関心をも持つなと教える。あなたに何が起ころうと、起こったのは誰か他の人に対してであったかのように、あなたは行動しなさい。

ある人が私に訊ねた、「あなたは、現在の瞬間は恐怖から自由である、今の瞬間には平和がある、とおっしゃいました。もしそうならば、いま現在、わたしが心安らかでないのはどうしてでしょうか？」

私は答えた。「いま現在の自由を悟らないからです。あなたはまったく無意識的に、過去の痛みの記憶で考えている、そして現在を記憶のベールで蘇っている。いま現在以外には何ものも存在しないのだと悟るように努めな

たぶん人は混乱を恐れるのだ。人が混乱にどう反応するかを見守れ。彼がいかに熱心に彼の圧力を軽くしようと努めるかを注目せよ。混乱が他人との意見不一致をもたらすとき、どんなに早く彼が口を開き、言い争うかを見

新しい自己覚醒が求められる。新しい自己覚醒は、人が混乱と戦わないで、静かにしているときに、現われる。生の昏迷に対する解答は、固定した心では見つかり得ない。解答は、条件づけられた心がなにも言わないでいる

私はここであなたに、いま何百万人という多勢の人々を苦しめているひとつの恐怖についてお話しよう。

この恐怖は、でてくるときは常に無意識なそれであるから、人々はこの恐怖が自分達にどういう悪さをしているか分るはずがないのだ。あなたはこのアイディアを研究してほしい。そして、これと同じことがあなたにも当て

さてこの恐怖は何も起こらないことへの恐怖なのだ。

そこを観察しなさい。いまあなたの心を占めるようなものが何もないとき、あなたに何も起こらず、何も起こりそうもないとき、あなたの心にひとつの漠然たる不安が湧いてくるのをあなたは気づいただろうか?

この空虚を感じると、人は何かをする。空虚の苦しみから逃れるために、何でもする。しかしそれは気散じにすぎない、紛らわしにすぎない。遅かれ早かれ、騒々しいパーティーは終り、前と同じ恐怖が玄関の入口からまた

逃避を求めるのでは解答にはならない。逃げないことが解答なのだ。

Revision #2
Created 7 November 2024 07:19:37 by ゆう
Updated 7 November 2024 07:21:50 by ゆう